

# 琉球大学学術リポジトリ

## 写真ニュース

メタデータ	言語: 出版者: 琉球大学農家政学部 公開日: 2011-07-25 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/21289">http://hdl.handle.net/20.500.12000/21289</a>



## 写真ニュース

砂糖の沖縄経済に占める意義は大きく、1967年度の貿易要覧によると全輸出額の55.4%が砂糖で次のパイン加工品が18.1%であることをみれば明らかである。

一方、農家の農業収入に占める甘蔗の割合（1967年）は宮古の68.4%、沖縄本島南部の43.0%など、全沖縄平均で39.2%となり、八重山を除いた他の地区では、農業収入中甘蔗からの収入が第1位を占めているのである。

このように砂糖は沖縄の経済にとって重要であると同時に、沖縄の農家経済にとって本土農家の米作に匹敵するほど大きな意義をもっているのである。

しかしながら、沖縄にとって重要である砂糖の本土政府買上げ価格が年々厳しい状態に追いこまれつつあるのは周知のとおりである。

このような状況のもとで砂糖価格の引上げを図ると同時に、労働生産性を向上させ生産コスト低減を推進することも重要な問題といえよう。このような状況の下にある甘蔗生産の問題点について統計庁の甘蔗の生産費に関する資料からみてみよう。

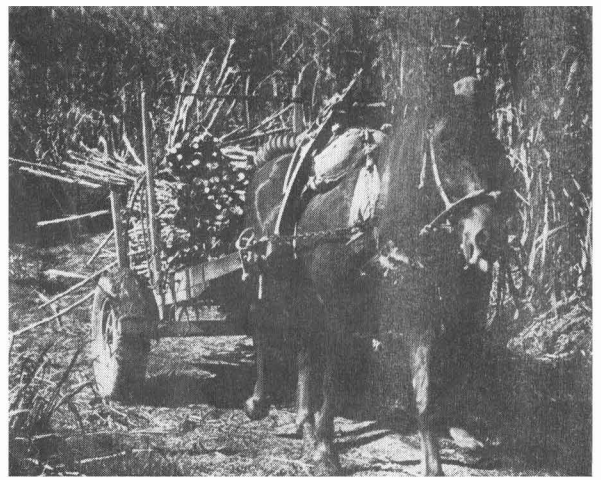
甘蔗生産費を構成する費目のうちでもっとも大きい費目は労働費で、66/67年度の1000Kg当りの第2次生産費中で59%、第1次生産費の中では72%という高い比率を示している（第1表参照）。このように生産費の中で労働費の占める比率が高いことは、甘蔗生産が直接的な人間労働によって行われていることを意味しており、その結果としての労働生産性の低さとみることが出来よう（第Ⅱ表）。さて、このように生産費の中での労働費の割合が大きいことが明らかになったが、それでは



第1表 甘蔗の年次別産量1000Kg当生産費

(夏植株出春植の平均) 単位: ドル

	1964/65年		65/66		96/67		
	生産費	第二次生産構成比	生産費	第二次生産構成比	生産費	第二次生産構成比	第一次生産構成比
種 苗 費	0.41	3.3	0.32	2.2	0.23	1.4	1.8
肥 料 費	1.76	14.3	2.19	15.2	2.34	14.8	18.0
諸材料費	0.20	1.6	0.24	1.7	0.26	1.6	2.0
水 利 費	—	—	—	—	—	—	—
防 除 費	0.16	1.3	0.17	1.2	0.18	1.1	1.4
建 物 費	0.05	0.4	0.05	0.3	0.04	0.3	0.3
農 具 費	0.09	0.8	0.12	0.8	0.13	0.8	1.0
畜 力 費	0.39	2.4	0.26	1.8	0.24	1.5	1.8
労 働 費	6.93	56.2	8.17	56.8	9.35	59.1	72.1
賃料々金	0.16	1.1	0.14	1.0	0.21	1.3	1.6
費用合計	10.07	81.4	11.65	81.0	12.97	81.9	100
副産物価格	—	—	—	—	—	—	—
第一次生産費	10.07	81.4	11.65	81.0	12.97	81.9	100
資本利子	0.33	2.7	0.33	2.3	0.35	2.2	—
地 代	1.96	15.9	2.40	16.7	2.53	15.9	—
第二次生産費	12.36	100	14.37	100	15.83	100	—



写真〔1.2.3〕甘蔗の搬出労働は、もつとも重労働といわれている。不整備な耕地や農道のない所では以然として多くを人力、畜力に頼っている。

この労働費を構成している労働の内容はどうか。甘蔗10α当りに投下される作業別労働時数をみるとその54.2%が収穫作業に投下された労働でもつとも多い(第Ⅲ表参照)。このことは甘蔗作にとって、もつとも大きい仕事は収穫作業であると同時に、甘蔗生産費を構成する諸要素中もつとも大きなウエイトを占めているのは収穫作業に投下される労働費であるといえる。

以上のことから、今後の沖縄の甘蔗作にとって改善されなければならない課題の1つとして、甘蔗収穫作業の合理化があげられる。

今回の写真ニュースは甘蔗収穫作業にスポットをあててみた。

(表紙写真は動力巻揚機による蔗茎積込み作業)

(編集係)

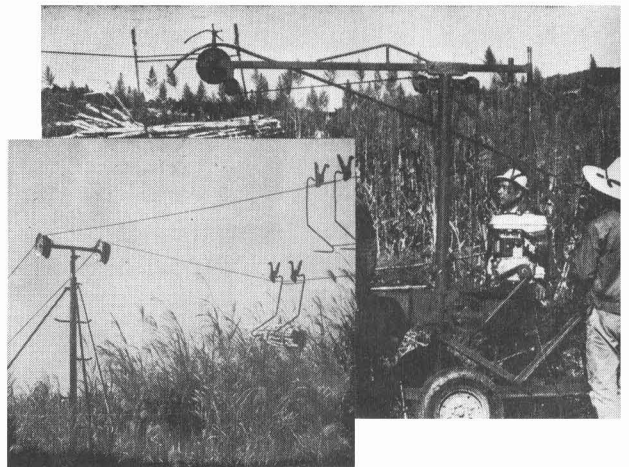
第Ⅱ表 バインと甘蔗の労働1時間当りの生産価格比較

	64/65		65/66		66/67	
	生産価格	労働時間	生産価格	労働時間	生産価格	労働時間
甘蔗 A 10α当甘蔗生産価格	116.56 \$		101.12 \$		102.62 \$	
B 10α当甘蔗作労働時間		244.93時間		198.49時間		202.13時間
生産価格 / 労働時間 (A/B)	47.59 ¢		50.95 ¢		50.77 ¢	
バイン A 10α当バイン生産価格	115.64 \$		133.79 \$		137.98 \$	
B 10α当バイン作労働時間		151.34時間		150.01時間		144.44時間
生産価格 / 労働時間 (A/B)	76.41 ¢		89.18 ¢		95.53 ¢	

※副産物価格を含む

第Ⅲ表 10α当り作業別労働時数

	1964/65		1965/66		1966/67	
	時間	構成比	時間	構成比	時間	構成比
耕 起	4.03	1.6	2.41	1.2	2.62	1.3
植 溝	4.53	1.8	2.39	1.2	2.58	1.3
基 肥	2.45	1.0	2.33	1.2	2.06	1.0
採 苗	2.68	1.1	2.01	1.0	1.90	0.9
植 付	7.02	2.9	3.99	2.0	3.83	1.9
株 揃	0.89	0.4	2.40	1.2	1.58	0.8
培 土	19.92	8.1	9.50	4.8	7.89	3.9
中 耕 除 草	12.66	5.2	19.05	9.6	19.29	9.5
追 肥	14.65	5.9	10.89	5.5	11.38	5.6
剥 葉	28.58	11.7	22.21	11.2	23.59	11.7
防 除	15.06	6.2	14.21	7.2	3.29	1.6
管 理					12.58	6.2
収 穫	132.49	54.1	107.13	53.9	109.59	54.2
計	244.93	100.0	198.49	100	202.13	100.0
10α当甘蔗収量	7,898kg		6,225kg		6,264kg	



写真〔4〕搬出労働の合理化をめざし那覇市内の農機具製作所が試作した動力ケーブルのテスト風景



写真〔5〕現在実用化している積込用動力巻揚機